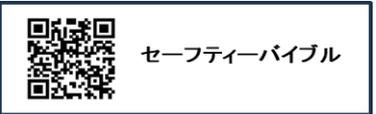


安全作業手順書【路面清掃C】



(B)	重大性			
	○ 軽微 (不休と休業3日以内)	△ 重大 (休業4日以上)	×	× 極めて重大 (死亡・障害が残る)
○ ほとんど起こらない (5年に1回程度)	○○ (極めて小さい)	○△ (かなり小さい)		○× (中程度)
△ たまに起こる (1年に1回程度)	△○ (かなり小さい)	△△ (中程度)		△× (かなり大きい)
× かなり起こる (6ヶ月に1回程度)	×○ (中程度)	×△ (かなり大きい)		×× (極めて重大)

危険性の見積もり	危険性の評価	危険度	判定
××	極めて重大	5	即座に対策が必要
×△、△×	かなり大きい	4	根本的対策が必要
×○、△△、○×	中程度	3	何らかの対策が必要
△○、○△	かなり小さい	2	現時点では必要なし (様子を見る)
○○	極めて小さい	1	対策の必要なし

作成日・ 改正日	2025/4/1 (前回改正：2024/11/15)	現場名	東名高速道路(豊田IC~春日井IC) 名古屋第二環状自動車道 (名古屋IC~飛鳥北IC,有松IC~上社JCT)
機器工具 ・車両	ほうき、ちりと、てみ、ごみばさみ 清掃用具一式	保護具	ヘルメット、安全チョッキ、安全くつ、 ごみ手袋、軍手、保護マスク

作業区分	作業手順・作業内容	急所	危険ポイント			リスクの見積り			安全対策(危険度2以下へ)			リスクの再見積り		
			(～なので～になる)			(A)	(B)	リスク	(私達はこうする)			(A)	(B)	リスク
準備工	作業確認 作業の打合せ(KY)を行なう 作業員の役割(運転手、助手)を確認する 作業車線を確認する 交通規制状況を確認する しらすだーの動作確認及び点検を行う	安全打合書を用いて、作業員全員で 安全打合書を用いて 行程表を用いて 規制簿を照合しながら 朝礼時に作業員全員で毎日動作確認をする	手順を間違えて思わぬケガをする	△	×	4	全員で手順書、KYの内容を周知する	○	○	1				
			免許区分の理解不足で、無免許運転をしてしまう	○	×	3	乗車時に必ず免許区分明示車両ステッカーを確認する	○	△	2				
			電池切れて緊急時、逃げるのが遅れる	△	×	4	毎日動作確認をし、電池が減ったら交換する	○	○	1				
作業車両準備	車両の燃料量を確認する 車両の点検を行う	必ず車両のメーターを見て 車両回送手順書に則り	燃料不足により、車両がエンストしてしまう	○	△	2	出発前に必ず燃料の確認を行なう	○	△	2				
			車両回送手順書に則る											
出発準備	出発前の情報板表示依頼をする	一宮管制室へ	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
本作業	基地出発	車両回送手順書に則る	回転灯の点灯状況を確認して	車両回送手順書に則る			/	/	/	/	/	/		
	回送及び	情報板の表示依頼をする	事前及びIC通過毎に、一宮管制室に	/	/	/	/	/	/	/	/			
	車線転換時	①流入及び横断、合流を行う ②車線転換(走行から路肩、路肩から走行等)を行う	①周囲の安全をミラー、助手による目視確認を行い	確認不足により一般車両及び人と接触する	△	×	4	余裕を持って慎重に車道へ流出する	○	△	2			
			②路面状況を十分に確認して	/	/	/	/	/	/	/				
			③後続及び横側車両との離隔を十分に確保して	車線転換時に一般車への飛び石が発生する	△	△	3	転換時に一般走行車両との離隔を十分に確保して、 離隔が得られない場合は、無理に転換せず回送する	△	○	2			
	回収作業	作業路線を走行する	作業箇所では、路肩を30km/h以下の速度で	一般車に後方や横側から追突される	△	△	3	運転手だけでなく、助手も一緒に 後方や周囲の確認を常に行うこと	○	△	2			
			本線上のゴミ、及び落下物の収集可能なゴミを人力で拾集する	黄旗を持った上流監視員を必ず配置して	素手でゴミを拾集し、手先に怪我を負う	△	△	3	必ず手袋を着用し、ゴミは極力ゴミバサミで拾集する 上流監視員を必ず配置し、作業する。 作業前に避難場所を確認する	○	○	1		
非常駐車帯内及びグズカゴ内を清掃する		車両の流入出時、走行車両に十分注意して	非常駐車帯停車時、 一般車に後方や横側から追突及び接触される	○	×	3	上流監視員を必ず配置し、車両ミラーを 折りたたみ、作業前に避難場所を確認する	○	○	1				
			清掃に夢中になり、車線側に飛び出してしまふ	△	×	4	監視員は作業員にも目を配り、 周囲の危険を即時に知らせる	○	△	2				
掘割内作業	掘割内作業では自発光式チョッキを着用して	自発光式チョッキを着けずに作業し、一般車に追突される	△	×	4	自発光式チョッキを必ず着用し、安全を確保した上で作 業をする	○	△	2					
後片付け	ゴミ選別	回収したゴミを所定の保管場所におろす	必ず分別して	△	△	3	必ず保護手袋を着用して分別する	○	○	1				
	日報作成	運転日報・車両使用日報を作成する	責任者への報告・確認も忘れずに	/	/	/	/	/	/	/				
特記	有価物 貴重品	【本線、ランプ】有価物、または疑わしいものを回収した場合	①発見した状況の写真を撮る ②メンテ(NHS)に一報を入れる ③指示を受け、高速隊へ届ける(作業を中断して届ける必要はない) ※拾得物を高速隊へ届ける場合、メンテから保全計画へ報告する											
		【料金所アイランド内】有価物などを発見した場合	①発見 ②メンテ(NHS)に一報を入れる ③一宮DKCへ連絡する(一宮DKC対応不可の場合→メンテからNEXCO保全計画、料金課へ連絡する)											
	落下物	通行に支障となる落下物を発見した場合	①発見 ②一宮DKCへ連絡する ③メンテ(NHS)に一報を入れる。 ※緊急時、一宮DKCの連絡を最優先とする。											
	不審物対応	不審物(ナンバープレート・注射器等)を発見(東名)	①発見した状況の写真を撮る ②メンテ(NHS)に一報を入れる ③10~15分安全を確保した上現場に待機する ④15分間指示が無い場合、一報後に離脱する ⑤不審物を安全な場所(路肩)に移動させて離脱する											
		不審物(ナンバープレート・注射器等)を発見(名二環)	①発見した状況の写真を撮る ②メンテ(NHS)に一報を入れる ③不審物を最寄の回収ボックスに移動させる ④一報後に離脱する											
1人作業	本線、ランプでは、原則1人作業は禁止とする。園地部等でやむ終えず1人作業をする場合は現地にてKYを実施し、作業員同士目のつく範囲内で作業を行う。尚且つもしもの時の連絡体制を事前に構築しておく。													
報連相	些細なことでも、共有・報告すること。ルールを厳守、凡事徹底。													